

慶應義塾大学理工学部同窓会 幹事会 議事録

当会の2025年度幹事会に関し、当会会長 落合正行 は、各幹事に対して、下記の通り幹事会の目的事項を報告および提案した。2025(令和7)年6月24日までに、議決権を行使することができる会員全員から、書面にて7分の1以上の承認(委任含む)する旨の意思表示があったので、幹事会への報告および幹事会の決議があったものとみなす。

議決権を行使できる幹事の総数 558名

回答者 152名

未回答者 406名

1. 2024年度事業報告・決算報告

承認 141名・不承認 0名・委任 11名の回答があり、原案通り承認された。

2. 2025年度事業計画・予算案

承認 140名・不承認 0名・委任 12名の回答があり、原案通り承認された。

3. その他

以下の意見・要望があった。

(1) 名簿Webシステム・名簿閲覧サービスについて

「〇〇君の研究室は？1～2年の同じクラスの〇〇君は何科だったか？と言った簡単なことすら、Web名簿が無くなったので調べられなくなりました。いちいち事務局に問い合わせるほどのことでも無いように思います。同窓生へのサービスとして何か手だてを考えて欲しいと思います。」

【回答】

『名簿Webシステム』は、塾員センターが管理している名簿情報を元に運営しているため、塾員センターの定める「[塾員情報の取扱い](#)」に従う必要がございます。また、[慶應義塾個人情報保護規程](#)は、近年ますます厳しい内容へと変化しています。

cf. 「慶應義塾における個人情報の取扱い」 <https://www.keio.ac.jp/ja/privacy-policy/>

(以下、資料内容の繰り返しとなりますが、)当会が提供していた「名簿閲覧サービス」は、複数の会員および塾員センターより「個人情報の取扱いがますます厳しくなっている現状において、アクセスさえすれば名簿を見ることができてしまう」という当システムは、今の時代にそぐわないように思われる。また、個人情報に関する事故も発生しかねない」とのご指摘を頂きましたため、2021年度幹事会にて協議の結果、2021年7月末日をもってやむを得ず、終了に至りました。

「アクセスさえすれば名簿を見ることができてしまう」という形で、名簿が閲覧できるサービスを提供することができかねますので、お手数をおかけして申し訳ございませんが、[名簿利用申請書](#)を引き続きご利用くださいますようお願い申し上げます。

(2) 2024年度決算報告について

「2024年度決算報告(2)の予算差異(決算－予算)は(予算－決算)に変えたほうがわかりやすい表現です。」

「2024年度の事業活動収入は(予算)37,000,000円(決算) 46,284,000円で、予算よりも約10,000,000円も多い収入になっています。その背景を教えてください。終身会員の会費収入でしょうか？」

【回答】

予算差異の記載「(決算－予算)」につきまして、ご指摘いただきありがとうございます。来年度から「(予算－決算)」に変えさせていただきます。

2024年度の事業活動収入につきまして、会費収入46,284,000円の内訳は、年会費33,204,000円 + 終身会費13,080,000円です。

8,301名の会員から年会費4,000円が納入され、更に218名の会員から終身会費60,000円が納入されました。

年会費収入にはさほど大きな変化はございませんでしたが、予想を超える『終身会員制度』への関心の高さによって、全体の会費収入が予算額を大幅に上回る結果となりました。

(3) 幹事会・ホームカミングデーについて

「Face to faceの会も検討してください。」

「オンラインでもいいので、総会の開催をご検討ください。」

「昨年のホームカミングデーでは、大変お世話になり、感謝申し上げます。引き続き、どうぞ宜しくお願い申し上げます。」

「昨年夏のホームカミングデーでは、大変お世話になり、感謝申し上げます。総務の方をお願いして、記念品の受け取りをご準備頂いているのですが、なかなか足を運ばずに、誠に恐れ入ります。」

【回答】

幹事会の開催方法につきましては、コロナ禍以降、毎年、同窓会長・理工学部関係者と検討を重ねております。一方、同日に開催される学部主催イベント「ホームカミングデー」も、毎年、開催日程・プログラム等の見直しがおこなわれております。

ホームカミングデーに出席する幹事の方も複数おられるため、開催時間は重ならないよう配慮する必要がありますが、2025年度ホームカミングデーの開催時間が、今年も「10:30～16:30(10:00 開場)」に決定しました。その結果、幹事会を同日に対面開催することが難しい状況となり、2025年度幹事会も書面決議の形をとらせていただきました。

(5) その他のご意見

「同窓会幹事の最大責務である卒業50年事業を「工学部実行委員」として無事に完了し、ホットしています。」

「いつもご連絡ありがとうございます。明年が卒業30周年です。」

「人間性をより一層高められるような教育環境の向上を期待します」

「世界に評価される成果を出してください」

「今年も多く of 学生に奨学金が出せるといいと思っています」

「特にございませぬ。現状のままで問題ないと思います。」

「昨年12月に学年の同窓会が開催されました。」

「理工学部同窓会の活動の様子が明瞭になり非常に有意義な資料でした。ありがとうございます。」

以上の通り、2025年度の幹事会が正式に成立したとみなされたので、会長 落合 正行が本議事録を作成し、当会ホームページにて公開する。

2025(令和7)年7月1日

慶應義塾大学理工学部同窓会

会長 落合 正行